

ひたちなか市 自治会連合会だより

第80号

発行日／2026年 8 月25日

発行者／ひたちなか市自治会連合会

広報委員会

(事務局:ひたちなか市市民活動課)

TEL 029-273-2903

“絆”を深めてよりよい地域に

「自治会」は自分たちの住むまちをよりよくするために活動しています。災害時における助け合いや犯罪の起きにくいまちづくりには、地域のつながりが重要になります。自治会の活動は、顔の見える関係をつくり、その地域のつながりを高める力があります。

ここで、自治会ではおもにどんな活動をしているかをご紹介します。



教えておとなりさん！

Q

「自治会に入るにはどうしたらいいの？」

A

自治会には、自治会役員や班長、組長を通じて加入します。
近隣にお住まいの組長にお尋ねください。
ご不明な場合は、市民活動課へお問い合わせください。



問合せ・
加入申し込みは
こちらから！

ひたちなか市自治会加入 検索

新任自治会長研修会

5月29日（金）



足崎自治会
会長 照沼 良徳

会長に就任し、早いもので約2カ月が経ちました。まだ自治会長としての業務には慣れないところではありますが、先日足崎自治会では地域の素鷲神社において、祭礼を開催し、多くの人に参加いただきました。自治会内では会員数の減少が課題とはなっておりますが、こうしたイベントを通して、地域の皆さまとコミュニケーションを取りながら、会員数の現状維持を含め、安心安全な地域づくりに取り組んでいきたいです。

今回の新任自治会長研修会では、市民活動課をはじめとした行政からの説明をいただきました。これからも、行政や地域の皆さま方のご協力やご意見、ご指導をいただきながら、より良い自治会になるよう邁進していききたいと思います。



長松自治会
会長 新堀 哲也

このたび、新任自治会長研修会に参加し、自治会長としての役割や地域活動の進め方について理解を深めることができました。自治会活動は、防災・防犯や環境美化をはじめ、市と地域をより密接につなぐ重要な役割を担っていることを改めて認識しました。

今後は、こうした自治会の役割や活動内容を地域の皆さんに広め、自治会員の皆さんとともに、楽しみながら活動を進めていきたいと考えています。

また、自治会運営においてはデジタル化を積極的に推進し、運営の負担軽減を図るとともに、世代を超えたコミュニケーションの活性化や持続可能な自治会運営を目指して、自治会員の皆さんと一緒に考え、より魅力ある地域づくりに取り組んでまいります。

新任自治会長紹介

令和8年度、下記の方々が新たに自治会長に就任しました（敬称略）

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| ● 新堀 哲也（長松） | ● 池田 光二（武田） | ● 照沼 良徳（足崎） |
| ● 前田 彰（西原） | ● 丸山 昭彦（下高場） | ● 中井 孝（六ツ野） |
| ● 大内 利之（平磯） | | |

ひたちなか市自治会連合会総会

令和8年度ひたちなか市自治会連合会総会が、4月28日（火）ホテルクリスタルパレスで開催されました。梅原正博会長の挨拶後、来賓として、本田淳一ひたちなか警察署長からご挨拶をいただきました。来賓紹介の後、新任自治会長7名の紹介がありました。

議事では、令和7年度の事業報告と決算報告が原案どおり承認され、令和8年度の事業計画（案）、予算（案）について慎重に審議され、原案のとおり議決されました。

議事終了後、令和7年度をもって退任された自治会長への感謝状贈呈が行われました。最後に大谷明市長からご挨拶をいただき閉会となりました。



「三世代ふれあい交流会」と炊き出し訓練

枝川自治会

枝川自治会（市の社会福祉協議会枝川支部）では、「三世代ふれあい交流会」で災害時の炊き出し訓練を行っています。お年寄の団体である「楽遊会」の方の教えのもと、小学校の低学年生は輪投げ、高学年生はグラウンドゴルフ、さらには保護者主催の参加者全員によるビンゴゲーム、そして自治会役員が炊き出した昼食（カレーライス）を食べるといった内容でしたが、昨年度から、枝川小学校の運動会と一緒に「三世代ふれあい交流会」を行うことにしました。

今年度は、勝田第二中学校区の小学校に枝川小学校の運動会への参加を呼びかけたところ、約 50 名の子どもたちが保護者同伴で参加し、にぎやかな運動会になりました。「玉入れ」、「風林火山（旗のついた竹を持って走る競技）」、「玉手箱（サクランボなどフルーツの入った福袋を目指して走る競技）」、「リレー」などの競技に参加、観戦して楽しみました。一方、自治会の役員は「野菜刻み＆ご飯炊きチーム」と「竈でお湯を沸かすチーム」に分かれて、運動会の進行状況を見ながらカレーづくりに取り組みました。閉会式後の配膳もスムーズに進み、皆さんの食べている様子や、「お替わりをください」、「ご馳走様でした。おいしかったです」などの声を聞くことができ、楽しいひとときとなりました。皆さんの協力に感謝、感謝の「ふれあい交流会」をこれからも続けていきます。



自治研修懇話会

令和 8 年 1 月 23 日（金）ホテルクリスタルパレスにおいて、自治会連合会主催による自治研修懇話会が開催されました。講師に東京都立川市大山自治会相談役佐藤良子氏をお迎えし「住民に寄り添う自治会を目指して～地域のつながりを深める取り組み～」と題して講演を頂きました。15 年という長きにわたり自治会長を務め、事業の改革・推進に取り組んできた内容が興味深く、聞き入ることとなりました。中でも「ゆりかごから墓場まで」の事業は自治会で葬儀を執り行うことが紹介され、とても感心しました。講義途中にはミニクイズなども出題され景品に着物の帯を再利用したペンケース等を頂くなど和やかな時間となりました。講演の後、グループ単位で各自治会の問題や取り組みについてディスカッションを行い、情報共有を図ることができました。



市民活動課で配布しています



リーフレット



クリアファイル



回覧板

自治会への加入促進を目的にリーフレットやクリアファイルなどを配布しています。自治会活動について伝える際、会話のきっかけとして活用してみませんか。

また、回覧板が「傷んできた」等の不具合がありましたら、新しいものをお渡しします。市民活動課までお気軽にお声がけください。

自治会トピックス

地域からの活動報告が届いています！

「ときめき元気塾」開催中

まわたり
馬渡

馬渡自治会では、会員の体力維持や健康増進を図るため、毎月第1水曜日に「ときめき元気塾」を馬渡集落センターで開催しています。

2人の元気アップサポーター、市の高齢福祉課職員による元気アップ体操や脳トレ、レクリエーション、健康講演を行っています。

また、病院のリハビリ専門員、大学の学生による医学的な指導や助言も受けています。時には、元気なうちの終活準備の話なども行われます。

最近、参加される会員が年々減少していますが、高齢になっても生き生きと生活するためには、元気な（若い）うちから運動を始めることが重要と考えられます。一緒に元気アップ体操で、体を動かしながら楽しい時間を過ごしてはいかがでしょうか。皆さんの参加をお待ちしております。



防災活動への取り組み

つだいたい
津田第一

津田第一自治会では防災活動を強化するため、毎年、研修や訓練を実施しています。本年度も5月10日（日）に市の生活安全課のご協力を得て「避難行動要支援者支援制度」の説明会を津田コミュニティセンターの大会議室にて開催しました。組長をはじめ民生委員、保健推進員、長寿会、そして常任役員の合計80名が参加しました。

また、6月7日（日）には田彦消防署と消防団第4分団のご指導の下、自主防災訓練を実施しました。2班に分かれ、館内では「AEDの扱い」および「人工呼吸や負傷者の担架搬送」、館庭では「煙体験」と「水消火器による消火訓練」を交互に行いました。こちらは子ども会の父兄と子どもたちも加わり90名の参加となりました。

今後の活動としては、8月29日（土）の総合防災訓練での避難所開設訓練と要支援者の安否確認、そして9月には防災科学技術研究所の視察研修を計画しています。



子どもたちの笑顔を守る！下校パトロール

ひらいそ
平磯

平磯自治会では美乃浜学園へひたちなか海浜鉄道で通学する子どもたちの下校支援のパトロールを実施しています。グリーンベストを着用し平磯コミュニティセンターに集合し、電車の時間に合わせて平磯駅に向かいます。下車して家へ向かう子どもたちに声をかけ、周りに気を配り、安全指導を行っています。また、学校行事による下校時刻の変更時も学校と連絡をとりあい対応しています。

下校パトロール以外にも、日々通学路や危険箇所を巡回し、子どもたちへの声掛けや安全確認など地域活動に取り組んでいます。子どもたちの元気な挨拶や笑顔は、活動に参加する私たちの大きな励みとなっています。

これからも「地域の子どもは地域で守る」を合言葉に、安心で安全なまちづくりに取り組んでまいります。



多文化地域交流サロン開設

かみとかば
上高場

今年度、上高場自治会にインド人ファミリーが4世帯加入したことを受け、地域での生活の不安を少しでも解消できればと、交流サロンを立ち上げました。名付けて「多文化地域交流サロンいろどり」。6月4日（木）にスタッフ7名を揃え、第1回目を上高場会館を会場にスタート。今後月1回程度のペースで続けていきます。

また、6月12日（金）には、特別企画、市役所&笹野消防署見学ツアーを実施。6家族が参加し、多文化共生課では相談窓口のことや翻訳機の試用、市民課では各窓口の確認、子ども政策課では小児救急外来や救急電話相談などを説明していただき、笹野消防署では、指令室の見学をすると共に119番の緊急通報訓練を体験し、不安な時、困った時の相談窓口を確認できました。

多文化地域交流サロン
いろどり



IRODORI
Multicultural Community Exchange Salon

上高場自治会



初めて運転免許更新で高齢者講習の「認知機能検査」を受けた。直前までどうにかなると思っていたが、テキストがあると知り手に入れた。ABCDの4パターンでそれぞれ16個の絵柄があるもの、合計60個の絵柄を覚えようとしたら、全然覚えられず、かなり慌ててしまう結果であった。

どうにか免許更新は果たしたが、この検査を若い人が受けても、かなり難しいと思うこと自体が老いたということなのか。

自治会についての詳細情報は、市のホームページにも掲載しています。

<https://www.city.hitachinaka.lg.jp/shiminkatsudo/m-shimin/1003739/index.html>



VEGETABLE OIL INK 再生紙及び植物油インキを使用しています。